



日田・小野小、能登被災地を応援



応援メッセージを書いた土のう袋を持つ児童ら＝日田市鈴連町の小野小

土のう袋にメッセージ

【日田】能登半島地震の被災地を応援しようと、日田市鈴連町の小野小(22人)の児童が25日、現地で作られる土のう袋に励ましのメッセージを書いた。支援金と合わせて地元のNPO法人リエラ(松永謙矢代表理事)に託した。同校は2017年と23年の水害で被災。全国から受けた復興支援に対する恩返しを込めた。

子どもたちは17日、石川県の被災地で活動する松永代表理事(34)からオンラインで防災講話を受け、避難所の物資不足など現状を知った。「自分たちができることを考えよう」と各家庭に呼びかけ、支援金5万2652円を集めた。リエラが現地に持参する土のう袋22袋に、応援メッセージも書くことにした。

「水害で助けられた恩返し」



土のう袋にイラストを描く児童

25日、児童は袋に「体に気を付けて」「大分県から応援しています」「地震に負けるな」などと書き込んだ。ウサギやパンダなどのカラフルなイラストも添え、松永代表理事に手渡した。

6年の柳瀬成瑠君(12)は「私たちも水害でたくさん助けてもらったので、少しでも恩返しをしたい。石川県の皆さんが無事に過ごせることを願っている」と話した。

土のう袋はリエラが活動する能登町で活用する。支援金は必要物資の購入などに充てる予定。(刀根徹朗)



問①～③について、記事の中から探して書き出しましょう。問④は自分で考えてみましょう。

〔問①〕日田市の小野小学校が水害で被害を受けたのは西暦で何年と何年ですか。

答え 【 2017 】 と 【 2023 】

〔問②〕小野小学校の児童たちは、能登半島地震の被災地を応援するために支援金を集めることと、もう一つどんな活動をしましたか。また、どのような思いを込めてやりましたか。

<活動> （リエラが現地に持参する）土のう袋に応援（励ましの）メッセージを書いた

<思い> （小野小学校が水害で被災したときに）全国から受けた復興支援に対する恩返し

〔問③〕NPO法人リエラは能登半島のどの市町村で活動していますか。
市町村名を書きましょう。

答え 【 能登町 】

〔問④〕あなたも能登半島地震の被災地を応援するメッセージを考えて書いてみましょう。
また、そのメッセージにした理由も一緒に書きましょう。

<メッセージ> ※自由記述

<理由> ※自由記述